



ひょうごローズクラブ
Hyogo Rose Club

Scent of Roses

<http://www.rosehyogo.jp>



「オープンガーデン前線©」を追いかけて! 1~2	
ひょうごローズクラブ活動報告	3
訪ねてみたい県外のバラ園「ハウステンボス(佐世保市)」	4
バラを育てる、魅せる、そして広める! 「わが社のバラ事業紹介」	5
連載「殿堂入りのバラの物語」	6

表紙のバラ ‘オリビア・ローズ・オースチン’ (‘Ausmixture’)
画像提供 David Austin Roses

英語表記 ‘Olivia Rose Austin’ (‘Ausmixture’)

第21号
2017.6

シリーズ 『「オープンガーデン前線◎」を追いかけて!』※

「マイガーデン」誌副編集長
全国オープンガーデン協会代表
松田 清江

※『「オープンガーデン前線◎」を追いかけて!』とは、温かい南から北へ桜前線が北上するように、オープンガーデンも前線となって北上し、日本や世界の方たちが、オープンガーデンで各地を闊歩していただけるよう願って付けました。
(商標登録済)

第1回 「太陽ローズガーデン」物語 (横浜市)

全国のオープンガーデンの取材を通じて、多くの美しい個人庭を熟知されている松田清江さんに、特に印象的な、バラを主役にしたガーデンをシリーズで紹介していただきます。

横浜市青葉区荏子田^{えこだ}にある「市立荏子田太陽公園」(以下、太陽公園)は、2001年当時、雑草が生い茂り少々物騒な公園だと大人も子供も寄り付かない場所でした。その太陽公園を「バラの公園」にしたいと一人の男性が動き出しました。赤澤増男さんです。赤澤さんの想いから始まった「荏子田太陽公園再生プロジェクト」は、市民や仲間、さらには役所をも動かし、その活動開始から15年、今では大勢の人を魅了する「太陽ローズガーデン」が誕生しました。今回は赤澤さんたちが作り上げた「太陽ローズガーデン」についてご紹介します。



赤澤さんが描いた太陽公園のイメージ



赤澤さんのイメージを実現



赤澤増男さん

●赤澤さんの想い

「バラはその美しさで、人を呼び、人を笑顔にし、人の心を癒してくれる」植物です。以前から荏子田をバラが咲く街にしたいと考えていました。住民が寄り付かない太陽公園に、バラ花壇をつくれれば必ず人が安心して訪れ、市民の憩いの場所になると信じて行動に移しました」。

●活動の開始

赤澤さんはまず、バラに覆われた太陽公園の未来像をスケッチにし、仲間に声をかけました。赤澤

さんの想いに賛同し共に活動を始めた仲間は、赤澤さんが所属する、人生を楽しむことを目的に集まった「荏子田おやじの会」の男性有志40名と、バラ育てを楽しみ、公園や庭の美しく明るい街の実現を夢に、ワークショップの仲間と創設したバラの会「Joy of Roses」の有志でした。仲間とともに役所に掛け合い、行政から活動許可を取り付けました。

まず最初に、公園に自生する葛や雑草を取り除くことからスタートしました。それは想像以上に大変な作業でしたが、仲間の力でそれらをきれいに取り除き、枕木で園路をつくり、バラの愛好家から寄贈されたバラ苗を植えていきました。

●資金の調達

活動を進めていく上で資金調達は重要課題でした。民間企業に掛け合い、支援や協賛を募りました。「土留めに使う枕木を小田急電鉄さんからご提供いただきました。また、かつて米系IT企業に勤めていたおやじの会のメンバーが、その会社から40万円の協賛金を得て、整備のための資材調達に使用しました」と赤澤さん。加えて、2012年に東京急行電鉄の「みどリンク」アクションの支援を、2016年に第一生命財団第27回環境プランのコミュニティ大賞を

受け、その支援でインフラ整備をDIYで作りました。

また、年に1回(5月第2又は第3日曜日)開催される「太陽ローズフェスティバル」の手作りグッズやバラグッズの販売や募金、特製オリジナルブレンドの肥料の会員向け販売、バラの会「Joy of Roses」からの寄付金を募るなどの活動をしています。

そうした支援や協賛を得る一方で、自ら資金を調達する仕組み「My Rose」方式を2004年から導入しました。「公園の美化のためにあなたのバラを植えませんか? 管理は私たちが行います」

と地域の方々に呼びかけ、これはバラ苗と3年間の管理料(寄贈者の名前入りネームプレート付で個人は3,000円、法人は5,000円。いずれも3年間の金額)を寄付していただく仕組みです。管理料は3年ごとの更新となりますが、ほとんどの方が継続してくれています。2017年3月の時点で、ガーデンには230株、228種のバラが植えられています。そのうち約8割が「My Rose」です。ただし「植える場所、バラの選定はお任せいただいています」とのことです。

●これからの

「太陽ローズガーデン」

今では、この活動が園芸誌や地元ケーブルテレビで紹介され、またSNSや口コミなども手伝って、バラの季節ともなれば市外や県外からもたくさんの方が訪れるようになり、荏子田がバラの街として美しく変わっていったことに、みんな喜んでいきます。このように何から何まで市民が中心となって管理・運営している地域が誇る素晴らしい公園、「太陽ローズガーデン」は、今年16年目を迎えます。

「通りを隔てた保育園の園児たちが毎日のように遊びに来てくれます。昨年からは感謝の会を開いて歌や演奏でもてなしもしてくれます。太陽ローズガーデンがバラの魅力を発信することで、荏子田地区の個人邸の庭にもバラが咲き、荏子田が『バラの街』になる日を夢見て、これからも太陽ローズガーデンに仲間と関わり続けていきたいと思っています」と赤澤さんは明るく語ってくれました。



竹林の借景にローズガーデンが広がる



花壇中央東斜面から丘を望む

<写真提供> 太陽公園の写真 : 赤澤増男
赤澤さんの顔写真 : 松田清江

太陽ローズガーデン

【所在地】

神奈川県横浜市荏子田3-21-5 (荏子田太陽公園内)

一般公開ホームページ : <https://www.facebook.com/JoyofRoses>

マルモ出版刊

『全国オープンガーデンガイドブック2016~2018年度版』に掲載

平成28年度 ひょうごローズクラブ活動報告 第2報

講習会

「ローズオイルと蜜蝋(みつろう)で作る
ハンドクリーム&ハンドケア」

開催日…2月15日(水)

会場…花と緑のまちづくりセンター

講師…安部 由美氏

(パルシェ香りの館 ハーブコーディネーター)

内容…希少な明石公園のニホンミツバチの蜜蝋、ホホバオイル、シアバターといった天然素材に、たいへん貴重なブルガリア産ローズオットー精油※でバラの香りを加えてハンドクリームを作り、それぞれの素材の効用やハンドケアの方法を学びました。講習会が暮らしにハーブとしてのローズを取り入れるきっかけになればと思います。

※バラの花100個分で精油一滴しか採れません。



講習風景



蜜蝋を湯せん

ランチ&講演会

「バラの今を知る、
そしてバラを庭で楽しむin芦屋モノリス」

開催日…3月17日(金)

会場…レストラン芦屋モノリス

講師…松尾 正晃氏

(京都・洛西まつおえんげい園主)

内容…講師の松尾さんは、明治年間からの老舗園芸店の園主で、ハークネスローズ等の品種選抜に携わり、国内外のバラの流行や育種の傾向に熟知されたバラのエキスパートです。バラのコンパニオンプランツであるクレマチスやクリスマスローズにも精通されています。

講演では、最近の国内外のバラの流行や育種の傾向、海外の名門バラ育種会社の紹介、バラとクレマチスを楽しむための合わせ方など、盛りだくさんの内容でした。

会場は昭和4年より芦屋のシンボルとして愛され続けた旧通信省芦屋別館「芦屋モノリス」。モダンクラシカルな趣向を残しつつ、現代のセンスを調和させたフレンドリースタイルです。披露宴会場でのフレンチコースは豪華で美味。贅沢なひと時となりました。※事情により、急きよ講師と内容を変更しました。



会場風景

披露宴会場でのフレンチコースは豪華で美味。贅沢なひと時となりました。※事情により、急きよ講師と内容を変更しました。



バラとクレマチスのベストコンビネーション



松尾さんイチオシ品種「スージー」



講演風景

訪ねてみたい！ 県外のバラ園

ハウステンボス

(長崎県佐世保市)

－ 2,000品種120万本のバラ祭 －



グランドローズガーデン

中世ヨーロッパの街並みを再現した「ハウステンボス」(オランダ語：Huis Ten Bosch)は、1992年にオープンした日本最大規模を誇るテーマパークです。

2005年より本格的にバラの植栽を始め、現在は2,000品種、約120万本を誇るアジア最大級、日本一のバラの街となりました。5月中旬から6月上旬に開催される「バラ祭」は朝から夜までバラの香りに包まれます。

まず、入国口のゲートをくぐるとすぐにバラがお出迎え。そして、クルーザーに乗船し、**バラの運河**へ。全長1kmの両岸を彩るツルバラとヨーロッパの街並みが現れます。

お昼からは、**音楽とバラの広場**にあるガーデンレストランでバラと音楽の生演奏に包まれながらのランチの後、香りの庭とホワイトローズの庭がある**バラの宮殿**を散策。また2,000品種のうちほとんどが集まる場内最大のスポット**グランドローズガーデン**では、希少品種も含め国内最大規模の約1,000品種のバラ苗を販売している**ローズマーケット**やイベントが楽しめます。

夜は、バラのライトアップで生み出される光と香りの幻想空間**ナイトローズ**を堪能。

そして宿泊はふんだんのバラで彩られた場内最高級の**薔薇のホテル**「ホテルヨーロッパ」でゆったりと旅の疲れを癒せます。

また、バラだけでなく、ミュージアムやアトラクション、光り輝くイルミネーションなどもあり、家族みんなで楽しめるテーマパークです。



音楽とバラの広場



バラの運河



ナイトローズ

【所在地】 長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1

【チケット代】 1DAYパスポート 大人6,900円
散策チケット 大人4,400円

【交通】 <飛行機>

① 伊丹空港 → 長崎空港 → 【高速艇】または【バス】で約50分 → ハウステンボス

② 伊丹空港 → 福岡空港 → 【地下鉄】5分 → JR博多駅から特急ハウステンボスに乗り換え、終点ハウステンボスへ

<電車>

新幹線各駅 → JR博多駅へ。特急ハウステンボスに乗り換え終点ハウステンボスへ

【総合案内】 0570-064-110

『©ハウステンボス/J-17987』

バラを育てる、魅せる、そして広める！

第1回

わが社のバラ事業紹介

デビッド・オースチン・ローズ(株) (大阪府泉南市)

Welcome to David Austin Roses



デビッド・C・H・オースチン

イギリスのバラ育種家デビッド・C・H・オースチン(1926-)は、1950年代初めに育種を始め、これまでに200近いバラ品種を作出しました。それらは「イングリッシュ・ローズ」の総称で呼ばれ、世界中で賞賛されています。彼のバラには独特の雰囲気があり、それは彼が理想とする姿を表して、いずれも優雅で形のよいシュラブに美しい花をつけ、芳醇な香りを漂わせています。

1969年に創立されたデビッド・オースチン・ローズ(株)は、泉南市にあるバラ専門園芸会社で、息子のデビッド、孫のリチャードが加わり、家業として受け継がれています。隣接する花咲ファームイングリッシュローズガーデンでは、広さ7,500㎡に植えられたバラは3,000本以上で最新品種もご覧いただけます。バラが一番美しい時期にローズフェスティバルを開催し、期間中は専門家による講習会やデモンストレーションを行っています。入場無料ですのでお気軽にお立ち寄りください。

<販売について>

イングリッシュローズは、デビッド・オースチン・ローズ(株)から直接お買い求めいただけます。バラの休眠期にお届けする裸苗と、通年お求めいただける鉢苗を用意しています。

ローズガーデンに併設されたショップでの買い物他、通信販売もしていますので、ウェブサイトから、またお電話でもご注文いただけます。

イングリッシュローズは地植えが最適ですが、鉢植えの場合は、できるだけ大きな鉢をお勧めします。バラに活力を与え、生育がより旺盛となりより豪華な鉢苗を楽しむことができます。今年から大鉢(10L鉢、15L鉢)を通信販売でお求めいただけるようになりました。プランツセンターではさらに大きな35L鉢、50L鉢の取り扱いもあります。

<お勧めの品種>



‘オリビア・ローズ・オースチン’

2014年発表品種。繰り返しよく咲き耐病性に非常に優れている。



‘ロアルド・ダール’

2016年発表品種。驚くほどたくさんのお花を継続的に咲かせる。形良くよく茂る。



‘デスデモーナ’

2015年発表品種。非常に長いあいだ花を咲かせる。濃厚なミルラの香り。

デビッド・オースチン・ローズ株式会社

【所在地】

〒590-0524 大阪府泉南市幡代2001

TEL：072-480-0031 (通信販売)

TEL：072-483-0878 (プランツセンター)

ウェブサイト：www.davidaustinroses.co.jp

殿堂入りの★バラの物語

園芸コンサルタント
ひょうごローズクラブ理事

藤岡 友宏

第13回

‘カクテル’ Cocktail

このバラが発表されたのは1957年、そして殿堂入りしたのが2015年の世界ばら会議リヨン（フランス）大会の時です。

日本に輸入された当初はあまり生育が良くなく、病気にも弱い気がしたのですが、長年栽培されることで丈夫になり、またシュラブ系（半ツル性）では少ない完全な四季咲き性が評価されるようになりました。さらに、枝が比較的細いことを生かしてアーチやポール仕立て、ウィーピング・スタンダードなどでも広く利用されるようになり、人気の品種になりました。

花は花径が4～5cmの一重咲き、濃い赤で底が黄色になり、あたかもカクテルグラスに酒を満たした感じがします。大きな房咲きになり、春は枝いっぱい花を咲かせます。葉は浅緑の小型の照葉です。

栽培で注意することは、葉が少し黒星病に弱いことと、枝が3～4mに伸びて枝先からもシュートを出し、新しい枝には必ず花をつけるので、初期の強い剪定を避けることです。シュートを立て、少し垂れ下がらせて、大きく仕立てる方がより華やかさを演出できます。

‘カクテル’の交配は、{‘インデペンデンス’×‘オレンジ・トライアンプ’}×‘フィリス・バイド’で、おそらく作者もこの交配でこのバラを作ろうとは考えていなかったと想像されます。‘インデペンデンス’は暗い朱色のフロリバンダで、‘オレンジ・トライアンプ’は濃い朱色の非常に丈夫な小輪のツルバラ、‘フィリス・バイド’は黄色に少しオレンジを帯びた半八重で小輪のツルバラです。

作者はフランスの世界的な園芸育種会社メイヤン社の2代目で、‘ピース’の作出で知られるフランシス・メイヤンです。他にも“ミッシェル・メイヤン”、‘シャルル・マルラン’、‘コンフィダンス’、‘チガーヌ’、‘バックラ’、‘サラバンド’、‘クリスチャン・ディオール’と次々に名花を発表し続けて、日本では大変な人気でしたが、癌のために47歳の若さで亡くなり、とても惜しまれました。後に機会があってアンチーブ市に移ったメイヤン・リシャルディエ※の農場を訪ねた頃には、広大な面積の中に多数の温室があり、ガーデン用、営利切り花用と分けられて品種改良が進められていました。世界一と言われるだけの規模に感心したものです。



‘カクテル’



塀を覆い尽くすように咲く‘カクテル’の群生



アンチーブ市にあるメイヤン・リシャルディエの農場

※ヨーロッパ市場におけるバラ苗、切り花、果樹などの流通を行っているメイヤン社の子会社

バラのイベント情報

参加費以外に入園料、駐車料金が必要な場合があります。
★は会員様向け招待券持参で入園料が無料になります。

予約が必要なイベント (問い合わせ先に必ずご確認ください。)

場 所	テーマ・内容等	日 時	参加料等	受 付	問い合わせ先
宝塚市 あいあいパーク	達人技ガーデニング講座 バラの育て方 7回連続講座 講師：前野義博氏 (途中入会可)	5/6、6/3、7/15、 9/2、11/4、12/2、 1/27の各土曜 14:00～16:00	全7回で 19,390円 バラ苗等を毎回 プレゼント	締切 各受講日 の3日前	あいあいパーク 0797-89-5933
西宮市 北山緑化植物園	バラの夏剪定と季節の手入れ	9/2(土) 13:00～15:00	受講料500円	8/15(火) 9:00～	北山緑化植物園 0798-72-9391
神戸市立 須磨離宮公園	秋バラの準備～夏剪定ほか	9/5(火) 10:30～12:00	入園料400円★ 受講料無料	8/22(火) 9:00～	須磨離宮公園 078-732-6688
	秋バラの準備～除草ほか	9/26(火) 10:30～12:00		9/12(火) 9:00～	
	講義：秋のバラ育て方教室 「観賞と冬支度」 講師：前野義博氏	10/18(水) 10:30～12:00		10/3(火) 9:00～	
	バラの手入れ～花がら切りほか	10/31(火) 10:30～12:00		10/17(火) 9:00～	花と緑のまち づくりセンター 078-918-2405
	春バラの準備～花がら切り・除草ほか	11/20(月) 10:30～12:00		11/7(火) 9:00～	
	春バラの準備～切り戻し・除草ほか	12/12(火) 10:30～12:00		11/28(火) 9:00～	
花と緑の まちづくりセンター (明石公園)	「秋だからとことんいただき！ ROSE HIPS活用術」 講師：星川雅子氏 申込先：花と緑のまちづくりセンター	11/1(水) 13:30～15:30	入園料400円★ 受講料 会員1000円	9月上旬 9:00～	
花と緑の まちづくりセンター (明石公園)	バラの手入れ・剪定 <秋> 講師：山田益男氏	8/25(金) 13:30～15:30	受講料会員無料	8/1(月) 9:00～	
姫路ばら園	バラの花バケツ (色とりどりのバラをお分けします。)	6/29(木)～7/2(日) 9:30～11:00	花バケツ1杯 1,620円(20本以上)	要予約	姫路ばら園 079-264-4044
六甲山カンツリー ハウス (神戸市)	ローズウォーク写真教室 バラを美しく撮影するコツを学ぶ	6/25(土) 11:00～13:00	入園料620円 受講料無料	要電話 予約	六甲山カンツリーハウス 078-891-0366

<秋の視察研修旅行のご案内>

2017年10月25日(水)

京都・洛西まつおえんげい & 京都府立植物園

集合場所 JR舞子駅南(神戸市垂水区)及びJR神戸駅南



自由参加のイベント (詳細は各施設にお問い合わせください。)

場 所	テーマ・内容等	時 期	参加料等	問い合わせ先
神戸布引 ハーブ園	ラベンダー & ローズフェア	5/13(土)～7/9(日) 5/13(土)～7/2(日) ローズカフェOPEN(受付11:00～15:00) 6/3(土)～7/2(日) ラベンダー摘み取り(受付14:00～14:30)	入園料1,400円 ロープウェイ 料金込み 会員は2割引	神戸布引ハーブ園 078-271-1160
神戸市立 須磨離宮公園	秋のローズ フェスティバル2017	10月14日(土)～11月5日(日) 王侯貴族のバラガイド 期間中の日曜日 ※期間中は様々なイベントあり。	入園料400円★	須磨離宮公園 078-732-6688
六甲山カンツリー ハウス (神戸市)	ローズウォーク フラワーガイド	6/25(土)、6/26(日)、7/2(土)、7/3(日) ※雨天中止 11:00～、13:00～ ※各20分程度 めずらしいバラが咲くガーデンを専門スタッフと巡る。	入園料620円	六甲山 カンツリーハウス 078-891-0366
	英国フェア連動企画 ピーターラビットと バラの世界	6/4(土)～7/31(日) ローズウォーク内、ピーターラビットのオブジェと バラのコラボレーションを楽しめる。		
	ローズカフェ	6/18(土)11:00～(雨天中止)ローズティーを楽しめる。		

ひょうごローズクラブ会員募集

編集発行 ひょうごローズクラブ理事長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1番27号 花と緑のまちづくりセンター内

ひょうごローズクラブ事務局

TEL 078(918)2405 FAX 078(919)5186

[ひょうごローズ](#)

[検索](#)

バラのある暮らし 一緒に楽しみませんか?

